

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する

URL <http://www.med.osaka-cu.ac.jp/interm2/>

承認番号	2020-005
研究課題名	保存期腎不全における血中XOR（キサンチン酸化還元酵素）活性と血糖コントロール指標の関連の検討 -既存情報を用いた横断的研究-
研究の意義・目的	腎機能が低下している腎臓病の方は、一般の健康な方と比較して心筋梗塞や脳梗塞などの発症頻度が高いといわれています。心血管疾患発症の予測因子としてXOR（キサンチン酸化還元酵素）が認知されるようになりました。私達はこれまでの研究結果から、血糖コントロール指標（血糖値やヘモグロビンA1c）がXORの活性化と関係有るのではないかと考え、腎臓病の方を対象に、血糖コントロール指標とXORの関係を検討することにしました。今後の腎臓病診療における血糖コントロールの意義が見いだせる可能性のある研究であると考えます。今回は大阪市立大学医学部附属病院の腎臓内科、生活習慣病・糖尿病センターに受診され「糖尿病性腎症患者における尿中メガリンとビタミンD代謝の関連性について」（承認番号3366）にご参加いただいた方にご協力を頂きたいと考えました。
研究を行う期間	委員会承認後～2024年12月31日まで
研究対象者の範囲	糖尿病性腎症患者における尿中メガリンとビタミンD代謝の関連性について」（承認番号3366）にご参加いただいた方が対象です。
お願いする内容	大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。 診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させていただきます。 ① 患者基本情報：年齢（生年月日）、性別、体重、血圧、既往歴、内服薬、注射薬、診断名、喫煙歴、飲酒状況 ② 血液検査：BUN、Cr、eGFR、TP、Alb、血糖値、HbA1c、XOR ③ 尿検査（スポット尿）：蛋白、アルブミン、Cr
頂いた試料・情報の管理について責任者	所属：大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学 職名：教授 氏名：稲葉 雅章
この研究を行っている施設	所属：大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学 職名：講師 氏名：仲谷 慎也
代表施設のURL	http://www.med.osaka-cu.ac.jp/interm2/
研究の成果を公表する方法	研究の成果は日本腎臓学会・アメリカ腎臓学会などの腎臓関連の学会および学術誌に公表致します。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	お問い合わせ先：大阪市立大学医学部附属病院腎臓内科 担当者：仲谷慎也 連絡先：06-6645-2312